

令和4年7月吉日

委員各位

日本鑄造工学会 東海支部
鑄鉄鑄物研究部会
部会長 菅野 利猛

第76回鑄鉄鑄物研究部会開催のご案内

拝啓 盛夏の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度第76回鑄鉄鑄物研究部会の開催日程等が決まりましたのでお知らせします。今回は『SDG's』絡みの3テーマを発表いただく予定です。

つきましては研究部会への出欠について事前確認をいたし、9月15日(水)までに幹事の大竹までメール (takayuki_otake@mail.toyota.co.jp)あるいはFAX (0561-32-6417)にてご連絡いただきたくよろしくお願ひ申し上げます。

なお、今回の研究部会もコロナウィルス感染予防として現地／WEB 併用での開催としますが、With コロナの環境下で鑄造工学会本部の実施例にならい、**会場収容数の1／3である28名を上限として会場受け入れを行いたいと思います**。先着順とさせていただきますのでよろしくお願ひします。

※なお、自治体より制限が入った際はWEB 主体とさせていただきます。

敬具

記

1. 日時：令和4年9月22日(木) 13:30～17:00
2. 場所：ウインクあいち 9階 903号室
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
TEL: 052-571-6131 (代表)
ZOOM 会議参加用リンクは別途メールにて展開します。

3.議事

- ①部会長挨拶
- ②前回議事録の確認
- ③「高Mn含有スチールスクラップを用いたFCD450材における注湯流接種材種が材質に及ぼす影響」
アイシン高丘株式会社 戴様
- ④「キュポラ操業データのDXによる生産効率の向上」
(株)マツバラ 関口様
- ⑤「シェルカップ内で接種した球状黒鉛鑄鉄の組織と引け巣の形状について」
三重県工業研究所 近藤様
- ⑥共同テーマ活動について
- ⑦その他

以上